

拝啓　夫●●永眠の際は、御丁重なお心遣いをいただき
誠にありがとうございました。

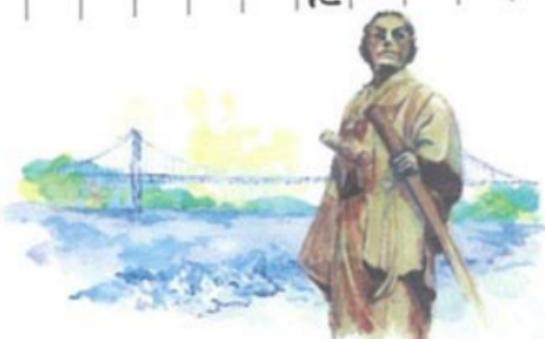
闘病生活は約四年に及びましたが、先生をはじめ医療関係者
の方々のご誠実な治療、また皆さまからのたくさんのお励ましに
支えられ、夫があきらめることはございませんでした。

最期は感謝の言葉を繰り返し、自宅にて、最後の一息まで
家族と共に過ごすことができました。

お陰さまで、葬儀は三月二十七日に、夫の愛した関門海峡と
高杉晋作像の見下ろす桜のぼりろび始めた日和山の近くにて
執り行うことができました。

夫へ生前お寄せくださいましたご厚情に

あらためて御礼申し上げます。敬具



関門海峡を望む 高杉晋作

平成二十二年 月